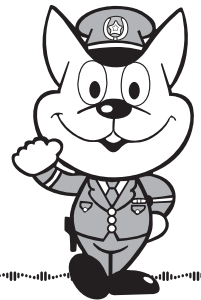




平成28年度 第2回和歌山県警察官A採用試験案内 和歌山県警察官B

和歌山県人事委員会
和歌山県警察本部

〒640-8585 和歌山市小松原通一丁目1番地
人事委員会 電話 073(441)3763 (直通)
警察本部 電話 073(423)0110 (内線2626)



和歌山県警察
マスコットキャラクター
《きしゅう君》

平成28年度試験からの変更点

資格加点制度の新設

・柔道、剣道及び英語の有資格者等を対象に、第1次試験において一定点を加点します。

語学（英語）区分の新設

・語学力を活かし、外国人を対象とした警察活動に従事することを希望する方が対象です。

- 第1次試験日時 **平成28年9月18日(日) 午前9時**
- 第1次試験場所 **和歌山会場 県立和歌山東高等学校**
田辺会場 県立田辺工業高等学校
- 受付期間 **平成28年7月1日(金)～8月15日(月)**
 - ※ 郵送は、8月15日（月）消印有効
 - ※ 持参による受付はしていません。

1 試験区分、採用予定人員、職務内容及び採用予定時期

試験区分		採用予定人員	職務内容	採用予定時期
警察官A	男性一般	13人程度	個人の生命、身体及び財産の保護、犯罪の予防、鎮圧及び捜査、被疑者の逮捕、交通の取締りその他公共の安全と秩序の維持	平成29年 4月以降
	女性一般	2人程度		
	男性武道（柔道）	1人程度	男性一般の職務に加え、職員に対して武道指導を行う。	
	語学（英語）	1人程度	男性一般又は女性一般の職務に加え、通訳業務を行う。	
警察官B	男性	35人程度	個人の生命、身体及び財産の保護、犯罪の予防、鎮圧及び捜査、被疑者の逮捕、交通の取締りその他公共の安全と秩序の維持	
	女性	10人程度		

※ 採用予定人員は、退職者の状況等により変更する場合があります。

※ 申込みができる区分は一つに限ります。申込後の「試験区分」の変更は原則としてできません。

2 受験資格

試験区分		学 歴 ・ 資 格 等	年齢及び性別
警察官 A	男性一般	ア 学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した人又は平成 29 年 3 月末日までに卒業見込みの人	昭 和 59 年 4 月 2 日 以 降 に 生 ま れ た 男 性
	女性一般	イ 和歌山県人事委員会がアに該当する人と同等の資格があると認める人	昭 和 59 年 4 月 2 日 以 降 に 生 ま れ た 女 性
	男性武道 （柔道）	男性一般の受験資格を有し、柔道の段位が 3 段以上の人で公益財団法人全日本柔道連盟又はこれに加盟する団体が行う全国的な競技会又はそれらに相当する競技会に出場した人（平成 29 年 3 月末日までにこれらの資格要件を満たす見込みの人を含む。）	昭 和 59 年 4 月 2 日 以 降 に 生 ま れ た 男 性
	語 学 （英語）	男性一般又は女性一般の受験資格を有し、次のいずれかの資格を有する人。なお、それぞれの資格等は平成 23 年 4 月 1 日以降に取得したものに限る。 ① 実用英語技能検定 準 1 級以上 ② TOEIC 700 点以上 ③ TOEFL (iBT) 76 点以上 ④ 国際連合公用語英語検定試験 B 級以上	昭 和 59 年 4 月 2 日 以 降 に 生 ま れ た 男 性 又 は 女 性
警察官 B	男 性	上記警察官 A 男性一般の受験資格に該当しない人	昭 和 59 年 4 月 2 日 から 平 成 11 年 4 月 1 日 ま で に 生 ま れ た 男 性
	女 性	上記警察官 A 女性一般の受験資格に該当しない人	昭 和 59 年 4 月 2 日 から 平 成 11 年 4 月 1 日 ま で に 生 ま れ た 女 性

※ 男性武道（柔道）及び語学（英語）の試験区分については、資格等の証明書の写しを受験申込みの際に提出し、第 1 次試験当日に原本を提示することが必要です。（ただし、男性武道（柔道）の資格取得見込者を除く。）

（注）男性武道の段位については、柔道は公益財団法人講道館から授与されたものに限り、なお受験資格に定める資格等を平成 29 年 3 月末日までに取得できなかった場合は、合格者であっても採用資格を失います。

該当する競技会の例

全日本学生柔道優勝大会、全日本学生柔道体重別選手権大会、全日本学生柔道体重別団体優勝大会など

※ 男性武道（柔道）及び語学（英語）区分の資格等について、受験資格に該当するかどうか分からない場合は、和歌山県警察本部警務課採用係へ問い合わせてください。

※ **ただし、次のいずれかに該当する人は受験できません。（②～⑤は、地方公務員法第 16 条に規定する人）**

- ① 日本国籍を有しない人
- ② 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）
- ③ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ④ 和歌山県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない人
- ⑤ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

3 試験の日時、試験地及び合格発表

	日 時	試 験 地	合 格 発 表
第 1 次 試 験	平成 28 年 9 月 18 日（日） 午 前 9 時	和歌山市 田 辺 市	平成 28 年 10 月上旬に県庁北別館 2 階本館連絡通路に掲示するとともに合格者に通知します。
第 2 次 試 験	平成 28 年 10 月中旬～下旬	和歌山市	平成 28 年 11 月上旬に県庁北別館 2 階本館連絡通路に掲示するとともに合格者に通知します。
第 3 次 試 験	平成 28 年 11 月中旬	和歌山市	平成 28 年 11 月下旬に県庁北別館 2 階本館連絡通路に掲示するとともに受験者全員に通知します。

※ 第 1 次試験会場は、本書末尾の「試験会場案内図」をご覧ください。

男性武道（柔道）及び語学（英語）の第 1 次試験の試験地は和歌山市に限ります。

※ 合格発表は、和歌山県のホームページ（<http://www.pref.wakayama.lg.jp/>）の「新着情報」でもお知らせします。

4 試験の方法及び内容

(1) 第1次試験

試験種目	配点	内 容
教養試験 (択一式2時間)	500点	警察官として必要な一般的知識及び能力についての筆記試験(50問) 〈出題分野〉 社会科学、人文科学、自然科学、文章理解、判断推理、 数的推理、資料解釈
身体検査		職務遂行上必要な身体的条件を有するかどうかについての別記2基準による検査
適性検査		職務遂行上必要な適性についての検査 ※検査結果は、第2次試験及び第3次試験における面接試験の参考資料とします。
実技試験 (男性武道(柔道)受験者のみ)	500点	柔道についての実技試験
専門試験 (語学(英語)受験者のみ)	500点	語学力(英語)についての口述試験(読取りを含む) ※日常生活や職務に必要な「会話力」及び「文章理解力」に関する試験です。
資格加点 (警察官A男性一般・警察官A女性一般、警察官B男性・女性受験者のみ)		別記1に掲げる対象資格等を有し、所定の申込手続きを行った受験者を対象に、一定点を加点します。

※ 教養試験の内容は、警察官Aは大学卒業程度、警察官Bは高等学校卒業程度で行います。

※ 実技試験において、男性武道(柔道)の受験者は、講道館柔道審判規則に定められている柔道衣を持参してください。

【別記1】資格加点の対象等

対象となる資格								加 点 点 数
柔道	剣道	英検	TOEIC	TOEFL (iBT)	TOEFL (PBT)	TOEFL (CBT)	国連 英検	
3段以上	3段以上	1級	900点以上	101点以上	607点以上	253点以上	A級以上	50点
2段	2段	準1級	700点以上	76点以上	540点以上	207点以上	B級	40点
初段	初段	2級	500点以上	52点以上	470点以上	150点以上	C級	30点

※ 柔道は公益財団法人講道館から、剣道は一般財団法人全日本剣道連盟から授与されたものに限りません。

※ 英検とは「実用英語技能検定」を、国連英検とは「国際連合公用語英語検定試験」をいう。

申込方法	1 申込時 申込書の「資格等による加点」欄の「申請する」に○を付け、段位又はスコア等を記入し、それを証明する書類の写しを必ず同封してください。 2 第1次試験当日 証明する書類の原本を持参してください。 ※原本は試験当日に確認の上、返却します。
注意事項	1 申込書の「資格による加点」欄に記入がない場合、写しと同封されていない場合及び第1次試験当日に原本の持参がない場合は加点しません。 2 提出する写しは、A4サイズより小さい証明書類はA4サイズの中央に入るように、これより大きい証明書類はA4サイズに縮小してコピーしてください。 3 提出した写しの返却は行いません。 4 該当する複数の資格を有する場合は、全ての資格について申込みを行ってください。ただし、加点の対象となる資格については、最も点数が高い1資格のみとなります。 5 資格等の申請があっても、教養試験の合格基準を満たさない者には、加点しません。

(2) 第2次試験

試験種目	配点	内 容
面接試験	600点	人物、能力、性格等についての個別面接
体力試験	200点	職務遂行上必要な体力についての試験 (立幅跳び、上体起こし、腕立伏臥腕屈伸、時間往復走、往復持久走)
論文試験 (90分) 〔警察官A〕	※200点	一定のテーマによる識見、表現力、判断力等についての記述試験 (1,200字程度) 〔平成27年度第2回警察官A採用試験の論文テーマは『警察官が県民の信頼を得るためにはどうあるべきか、あなたの考えを述べなさい。』でした。〕
作文試験 (60分) 〔警察官B〕	※200点	文章による表現力、課題に対する理解力等についての記述試験 (800字程度) 〔平成27年度の作文テーマは『警察官にとって最も大切なことは何か、あなたの考えを述べなさい。』でした。〕
適性検査		職務遂行上必要な素質及び適性についての検査
身体精密検査		職務遂行上必要な健康度を有するかどうかについての別記2基準による検査(胸部疾患・伝染性疾患・心臓疾患等の有無、聴力・色覚等を判定するため、レントゲン検査・血液検査・尿検査等を行います。)

※ 論作文試験の採点は、第3次試験で行います。

(3) 第3次試験

試験種目	配点	内 容
面接試験	1,200点	人物、能力、性格等についての個別面接

※ 第3次試験の配点は、第2次試験で実施する論作文試験の配点(200点)と合わせて1,400点となります。

【別記2】身体検査及び身体精密検査の基準

検査項目	合格基準		検査の時期等
	警察官A・B男性	警察官A・B女性	
身長	おおむね160cm以上	おおむね150cm以上	第1次:身体検査
体重	おおむね47kg以上	—	同上
視力	両眼とも裸眼視力が0.6以上又は矯正視力が1.0以上あること		同上
色覚	職務遂行に支障がないこと		第2次:身体精密検査
その他 (胸部疾患、伝染性疾患、心臓疾患等の有無、聴力等)	職務遂行に支障がないこと		第1次、第2次共通

※ 上記検査項目のうち、身長、体重及び視力については、いずれか一つでも合格基準を下回る場合に、色覚及びその他については、いずれか一つでも職務遂行に支障があると認められる場合には不合格となります。

第1次試験、第2次試験及び第3次試験の合格者は、各試験種目の総合得点順に決定します。ただし、各試験種目(第1次試験の適性検査を除く。)には合格基準があり、一つでも基準に達しないものがある場合には、総合得点が高くても不合格となります。また、資格加点については、教養試験の合格基準を満たさない者には加点しません。

5 受験手続及び受付期間

(1) 申込用紙の配布場所

和歌山県警察本部警務課、和歌山県警察本部交通センター、県内各警察署、和歌山県人事委員会事務局、和歌山県パスポートセンター、和歌山県庁正面玄関サービスステーション、和歌山県東京事務所、和歌山県名古屋観光センター

※ 申込用紙を郵便で請求する場合は、封筒の表に「警察官採用試験申込用紙請求」と朱書し、140円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(角形2号、縦33cm×横24cmの大きさ)を必ず同封して、和歌山県警察本部警務課採用係へ請求してください。

また、和歌山県のホームページの電子サービス「電子申請/申請書」→「和歌山県電子申請システム」→「申請書ダウンロード」から申込書等を印刷することも可能です。

(2) 申込方法

持参による申込みはできませんので、インターネット又は郵送のどちらかでお申込みください。

ア インターネットの場合

受付期間	平成28年7月1日(金) 午前10時～平成28年8月15日(月) 午後4時まで ※受付期間中に正常に受信したものに限り受け付けます。 ※申込者側の機器の停止や通信障害などによるトラブルについては、一切責任を負いかねますので、余裕を持って申込手続きを行ってください。
申込方法	和歌山県のホームページ (http://www.pref.wakayama.lg.jp/) の電子サービス「電子申請／申請書」から画面上の指示に従って申込手続きをしてください。 ※ご使用の機種や環境によっては、対応できないことがあります。その場合は、郵送で申し込んでください。
申込後続 の 手 続	①申込の到達 申込みが到達した場合は、整理番号とパスワードを記載した【申込完了通知メール】が自動配信されます。 ※【申込完了通知メール】が届かないときは、申込みが到達していない可能性がありますので、速やかに和歌山県警察本部警務課採用係にお問合わせください。 ②申込みの受付完了 申込内容の審査後、【受付審査完了通知メール】を送信します。 ③受験票の発行 受験票・写真票は、受付期間終了後に電子申請システム内で発行します。受験票・写真票を発行した場合には、【受験票発行通知メール】を送信しますので、電子申請システムの「申込内容照会」から①の【申込完了通知メール】に記載されている整理番号とパスワードを入力して、申込詳細画面に進み、受験票ファイル、写真票ファイルをダウンロード・印刷してください。 ④写真票の作成 写真票は、枠線に沿って切り取り、③の受験票に記載している受験番号、氏名などを記入し、顔写真を貼ってください。 ⑤試験当日 作成した受験票と写真票を必ず持参してください。写真票に顔写真が貼られていない場合は、受験できません。 ※申込受付や受験票発行はメールでお知らせしますので、メールを受信できる環境にしておいてください。 ※利用者登録の上、申込みをした場合には、【申込完了通知メール】に整理番号とパスワードは記載されませんので、利用者IDとパスワードを入力して電子申請システムにログイン後、「申込内容照会」画面に進んでください。

イ 郵送の場合

受付期間	平成28年7月1日(金)～平成28年8月15日(月)まで ※8月15日(月)までの消印があるものに限り、受け付けます。
申込方法	①申込書、受験票及び写真票に必要な事項を記載し、写真票に顔写真を貼ってください。 ②受験票の裏面に自分の宛先、郵便番号を記載し、52円切手を必ず貼ってください。 ③必要事項を記入した申込用紙をミシン目に沿って折り、角形2号（A4用紙が入る大きさ）の封筒に入れ「警察官採用試験受験申込み」と朱書し、和歌山県警察本部警務課採用係宛てに必ず簡易書留郵便で郵送してください。 ④封筒の裏面には住所及び氏名を明記してください。 ※これ以外の方法による不着の問題につきましては、一切対応しかねます。
申込先	和歌山県警察本部警務課採用係 〒640-8588（警察本部専用郵便番号のため住所の記入は不要）
受験票	①申込書を受理した場合は、受付期間終了後に受験票を郵送交付します。 なお、申込書の記載事項に不備があるときは受理しない場合があります。 ②受験票が9月2日(金)までに到着しないときは、和歌山県警察本部警務課採用係まで至急連絡してください。

ウ 資格等に関する証明書の送付等

男性武道（柔道）、語学（英語）区分受験者及び資格加点申込者は、証明書等の写しの送付及び原本の提示を下記のとおり行ってください。なお、**送付等が行われない場合は受験資格を失い又は加点の対象となりません。**

申 込 時	取得している段位及び級・スコア（男性武道（柔道）については競技会の成績を記した書面（例・競技会のパンフレット等）を含む。）の写しを申込書に添付して郵送してください。インターネットによる申込者も、和歌山県警察本部警務課採用係宛てに、簡易書留郵便にて必ず郵送してください。
第1次試験の当日	試験当日に、上記証明書等の原本を必ず持参してください。

6 受験の際の注意事項

- (1) 試験当日は、次のものを持参してください。
 - ・受験票（インターネットで申込みされた方は写真票に顔写真を貼って持参してください。）
 - ・筆記用具（HBの鉛筆（シャープペンシルは不可）、消しゴム）
 - ・昼食（試験会場では購入できませんので、各自準備してください。）
 - ・資格証明書等の原本（ただし、男性武道（柔道）、語学（英語）及び資格加点申込者に限る。）
 - (2) スマートフォン、携帯電話、PHS等を試験時間中に発着信させること、また、時計代わりにこれらのものを机に置くことは禁止します。
 - (3) 試験会場内のゴミ箱は使用できません。弁当ガラやペットボトル等のゴミは各自持ち帰ってください。
 - (4) 第1次試験の終了予定時刻は午後4時頃です。
 - 試験会場及び付近には駐車場がありませんので、公共交通機関を利用してください。
 - 送迎等のための試験会場内への車の乗り入れはできません。また、試験会場周辺の駐停車もご遠慮ください。
 - 商業施設の駐車場や私有地への無断駐車、送迎等のための周辺道路での違法な駐車が判明した場合、受験できない場合があります。
- ※ 台風・地震などの非常時は、試験日程等を変更することがあります。その場合は、午前7時までに変更の有無を決定します。決定した内容については、和歌山県人事委員会事務局ホームページ「職員採用情報」（<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/210100/saiyou.html>）に掲載する予定です。

7 合格から採用まで

- (1) この試験の最終合格者は、それぞれの試験区分ごとに作成する和歌山県人事委員会の採用候補者名簿に登載され、警察本部長からの請求により人事委員会が成績順に提示し、その中から採用者が順次決定されます。
なお、警察本部長からの請求は、欠員の状態に応じて行われますので、採用候補者名簿に登載された人でも採用されない場合があります。（採用候補者名簿の有効期間は原則1年です。）
- (2) 大学を卒業する見込みで受験した人は、平成29年3月末日までに卒業できない場合、採用資格を失います。
- (3) 採用は平成29年4月以降の予定です。
- (4) 採用者は、和歌山県巡査に任命され、警察官A区分は6か月間、警察官B区分は10か月間警察学校に入校（全寮制）し、卒業後、県内の各警察署に配属されます。

8 給 与 等

(1) 給 与

採用時の給料月額（平成28年4月1日現在）は、おおむね下記のとおりで、経歴その他に応じて一定の額が加算されます。

大学卒	短期大学卒	高校卒
202,400円	184,200円	169,900円

このほか、警察職員の給与に関する条例の定めに従い、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当等が支給されます。

(2) 住 宅

警察学校入校期間中は全寮制です。また、各警察署には職員住宅があります。

9 昇 進

所定の年限を勤務すると、昇任試験に合格することにより昇任することができます。

10 試験問題の例題

試験問題の例題については、和歌山県職員採用情報ホームページ「試験問題の例題・論作文の課題」のページをご覧ください。

和歌山県職員採用情報ホームページアドレス(<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/210100/saiyou.html>)

11 試験結果の開示

この試験の結果については、和歌山県個人情報保護条例第25条第1項の規定により、口頭で開示請求することができます。

開示を希望する人は、以下により受験者本人が受験票又は本人であることを証明する書類（運転免許証、旅券等の顔写真付きで公的機関発行のものに限る。）を持参の上、和歌山県人事委員会事務局（県庁北別館5階）に請求してください。

試験の種類	請求できる人	開 示 内 容	開 示 期 間
第1次試験	不 合 格 者	総合得点及び総合順位	合格発表の日から1月間（日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く。） 午前9時（開示期間の初日は合格発表後）から午後5時45分まで
第2次試験	不 合 格 者	第1次試験の総合得点及び総合順位 第1次試験、第2次試験を合わせた総合得点及び総合順位	
第3次試験	受 験 者	第1次試験の総合得点及び総合順位 第1次試験、第2次試験を合わせた総合得点及び総合順位 第1次試験、第2次試験、第3次試験を合わせた総合得点及び総合順位	

申 込 書 の 記 載 例

平成28年度 第2回 和歌山県警察官A 共通申込書

○裏面の記入心得を必ず読んでください。

試験地・試験区分はいずれか一つをはっきりと○で囲んでください。

受験番号 ※

試験地 和歌山市 田辺市 試験区分 警察官A男性一般 警察官A女性 警察官A男性武道(柔道)・警察官A語学 警察官B男性・警察官B女性

平成29年4月1日現在の年齢を記入してください。

氏 名 (フリガナ) ワカヤマ タロウ 和歌山 太郎 性別 男 昭和 7 年 3 月 3 日生 満 22 歳

現住所 (フリガナ) トウキョウトチヨダクヒラカワチヨウ1チヨウメ1バンチオレンジハイツ2 東京都千代田区平河町1丁目1番地 オレンジハイツ202号 電話 06-1111-2222 携帯 090-0000-1111

連絡先 (フリガナ) ワカヤマケンヒガシムロゲンナチカツウラチヨウカツウラ 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町勝浦 1丁目1番地 電話 0735-52-0000 携帯

※ 連絡先は現住所と同じ場合は記入する必要はありません。

○学歴の(最終)の欄には、すでに卒業(修了)又は、また、専門学校、予備校等の専修学校・各種学校

緊急時に連絡の取れる場所(連絡先)を記載

休暇・実習等を考慮し、確実に自分が受け取れるところを選択してください。

在学期間(和暦で記入) 平成 25 年 4 月 ~ 平成 29 年 3 月 (最終) 〇〇〇大学 □卒業(修了) □卒業(修了)見込み

学 歴 平成 22 年 4 月 ~ 平成 25 年 3 月 (上記の前) □□□高校 □卒業(修了)

資格による加点 申請する 申請しない

※以下の欄は、資格加点を希望する人のみ記入してください。

柔道又は剣道の「段位」記入欄 交付団体(例:講道館) 段位(例:柔道3段)

英語資格の「級・スコア」記入欄 級・スコア(例:実用英語検定2級、TOEIC 620点等) 取得年月日

TOEIC 620点 平成26年 5 月 9 日

資格による加点を申請する人は、資格の内容及び取得年月日を記載

【申込書を郵送する前の確認事項】

- ☐ 受験資格を満たしていますか。
- ☐ 試験地・試験区分に間違いはないですか。
- ☐ 確実に連絡が取れる電話番号を記載しましたか。
- ☐ 学歴の在学期間に間違いはないですか。
- ☐ 受験票の裏面に切手を貼りましたか。
- ☐ 写真票に写真を貼りましたか。
- ☐ 写真撮影年月を記載しましたか。
- ☐ 写真票の氏名欄（フリガナ付）に自筆で署名しましたか。
- ☐ 角形2号の封筒に「警察官採用試験申込み」と朱書しましたか。
- ☐ 男性武道(柔道)、語学(英語)区分受験者及び資格加点申込者は、証明書等の写しを添付しましたか。

(参考) 平成 27 年度第 2 回警察官 A・警察官 B 採用試験結果

試験区分	受験者数	合格者数	競争倍率
警察官 A 男性一般	69 人	10 人	6.9 倍
警察官 A 女性一般	11 人	3 人	3.7 倍
警察官 A 男性武道 (柔道)	1 人	0 人	—
警察官 A 男性武道 (剣道)	2 人	0 人	—
警察官 B 男性	165 人	40 人	4.1 倍
警察官 B 女性	41 人	10 人	4.1 倍
合 計	289 人	63 人	4.6 倍

試験会場案内図



(注) 試験会場周辺で、有料にて合格通知書の受付を行っている場合がありますが、当人事委員会及び警察とは、一切関係ありませんのでご注意ください。

【試験に関する問合せ先】

和歌山県人事委員会事務局 総務課 任用係

電 話 073-441-3763

所在地 〒640-8585
和歌山市小松原通一丁目1番地

U R L <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/210100/saiyou.html>

【受験申込み及び採用に関する問合せ先】

和歌山県警察本部 警務部警務課 採用係

電 話 073-423-0110 (内線2626)

所在地 〒640-8588
和歌山市小松原通一丁目1番地1

U R L <http://www.police.pref.wakayama.lg.jp/>